

向陽学府小中一体校整備事業説明書

【計画の概要】

1. 事業計画の内容 小中一体校の建設
2. 事業区域の所在地 磐田市向笠竹之内 1162 番地(現向陽中学校敷地)
3. 開発区域の面積 約 3.3ha(北敷地 2.9ha、南敷地 0.4ha)
4. 用途地域 無指定区域(市街化調整区域)
5. 予定建築物等
 - ・新校舎棟(鉄筋コンクリート造 4 階建/延床面積約 11,530 m²/最高高さ約 17m)
普通教室 27 学級、特別支援教室 10 学級、多目的教室 7 室、特別教室、管理諸室
サブアリーナ、ラーニングセンター、共同調理場
 - ・みんなの家(木造平屋建/延床面積約 430 m²/最高高さ約 5m)
放課後児童クラブ、福祉連携室、地域連携室
 - ・既存施設改修(屋内運動場、武道場、アトリ工棟、スタジオ棟)
長寿命化改修(屋根・外壁耐久性・断熱性向上)
 - ・その他
グラウンド(200mトラック、100m直線コース、野球、サッカー、調整池)
サブグラウンド(遊具、砂場)、テニスコート(3 面)
駐車場(北東側:計 78 台、ロータリー:計 2 台(車いす利用者用)、南側:計 45 台)
6. 配置計画
 - ①敷地北側の管理普通教室棟外を解体し、新校舎棟を整備します。
 - ②児童・生徒等歩行者は、北西・南西の門からのアクセスとします。
 - ③車両は敷地北側にロータリーを整備し、学府バス及び保護者の送迎が可能な計画とします。
 - ④駐車場は敷地北東及びテニスコート横に整備し、最大 125 台駐車可能な広さを確保します。
 - ⑤グラウンド南東に調整池を整備し、周辺の側溝へゆっくり雨水を放流する治水対策をします。



《敷地南西からの鳥観図》

【工事計画の概要】

1. 工事内容

- ①仮設校舎整備
管理普通教室棟外解体に先立ち仮設校舎の整備を行います。
- ②設備切廻し工事
今後の工事施工のため、設備切廻し工事を行います。
- ③テニスコート・駐車場整備工事
テニスコート(既存3面維持)と駐車場の整備工事を行います。
- ④管理普通教室棟外解体工事
新校舎棟建設のため、管理普通教室棟外を解体します。
- ⑤新校舎棟建設工事・既存施設(屋内運動場・武道場・特別教室棟)改修工事
令和8年度の開校に向け、約2年かけて工事を行います。
- ⑥みんなの家建設工事、スタジオ棟改修工事
令和8年度の開校後、約1年かけて建設工事を行います。
- ⑦道路拡幅・駐車場整備工事
北側道路の拡幅工事及び駐車場の整備工事を行います。

2. 工事中の配慮事項

- ①低振動・低騒音型の建設機械使用や周囲に防音シートを設け、騒音と振動の低減に努めます。
- ②適切に散水を行うなど、粉塵・砂埃の飛散防止に努めます。
- ③工事車両出入口には、警備員を配置し、交通誘導を行い、安全に十分配慮します。

【今後のスケジュール】

1. 今後のスケジュール

- 令和5年度 設備切廻し工事、仮設校舎整備、テニスコート・駐車場整備工事
仮設校舎供用開始、管理普通教室棟外解体工事
- 令和6年度 管理普通教室棟外解体工事、新校舎棟建設工事、既存施設改修工事
- 令和7年度 新校舎棟建設工事、既存施設改修工事(屋内運動場外)
- 令和8年度 普通教室棟一部解体工事、みんなの家建設工事、スタジオ棟改修工事
道路拡幅・駐車場整備工事

今後のスケジュール						
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
仮設校舎整備		整備	供用開始		撤去	
設備切廻し工事		切廻し工事				
テニスコート・駐車場整備工事		整備工事	供用開始			
既存校舎等解体工事		基本設計	実施設計	管理普通教室棟外	普通教室棟一部	
新校舎棟建設工事			建設工事		供用開始	
既存施設改修工事			改修工事(屋内運動場外)			
みんなの家建設工事					建設工事	供用開始
スタジオ棟改修工事					改修工事	
道路拡幅・駐車場整備工事					整備工事	

【現在】

2. 工事説明会

建設工事施工者が決定後、保護者や地域の皆さまに工事説明会を開催します。

【お問い合わせ先】

磐田市教育委員会 教育総務課 学府一体校推進室
担当 内藤・加藤 TEL 0538-37-2115
(設計者 株式会社山下設計名古屋支社 担当 篠崎)

【配置図兼1階平面図】



《教職員コモンズ》

小中一体校であることから、コミュニケーションや働きやすさを考慮した職員室。

3階のサテライト教員室と併用で多様な運用に対応。

《ランニングセンター》

児童生徒の知的好奇心を刺激する、誰もが利用しやすく開かれた学校図書館。

全学年共有の場で、本・情報・人が出会う、学び合いと交流の場。

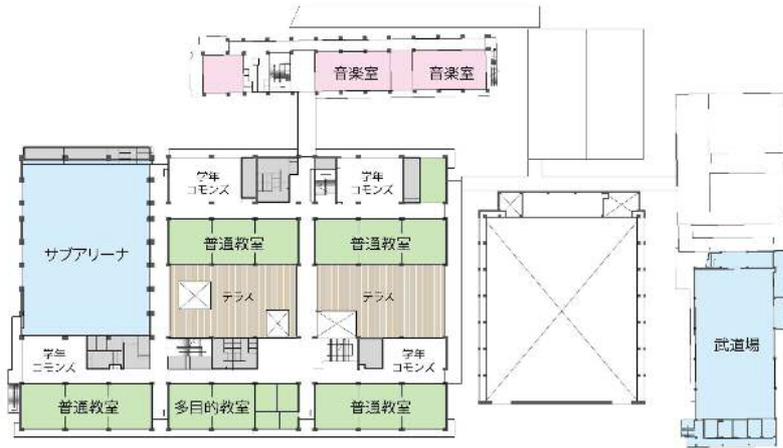
《緑側モール》

新校舎棟とスタジオ棟に挟まれた通路で、ランチルームや特別教室の活動が感じられる。休日には地域のイベント開催も期待される。

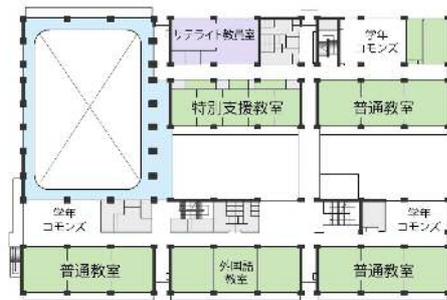
《まなびモール》

新校舎棟と屋内運動場の間で屋根がかかる半屋外の空間。

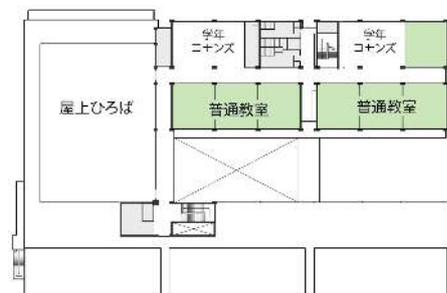
【2階平面図】



【3階平面図】



【4階平面図】



《学年コモンズ》

学年共有の場で、グループワークや発表などに活用。
複数の先生との関りも生まれやすい。

《テラス》

2階に設けた中庭。
教室の採光を得るとともに、屋外学習スペースとしても活用。

《サテライト教員室》

高学年の授業運営、先生の目の行き届きやすさを考慮し、
1階の教職員コモンズとは別に計画。

《屋上ひろば》

屋内運動場上部を利用した活動スペース。
小学校で取り組んでいる「なわとび」や「一輪車」等の
スペースとしての活用も考えられる。